

# 初夏特別の聖書講演会

2014.6.13-15



経堂キリスト集会  
Kyodo Christian Assembly

<http://kca.holy.jp/>

## スケジュール

6月

13  
(金)

「聖書のおはなし」

開場 10:00 開始 10:30

軽食付♪



14  
(土)

「初夏の成城会スペシャル」

開場 10:30 開始 11:00 ※成城学園前駅ドトール前、仙川駅前に送迎あり

軽食付♪

「Early Summer Special 聖書講演会と夕食会」

開場 16:00 開始 16:30 夕食 18:00

15  
(日)

「Early Summer Special 聖書講演会とスイーツアワー」

開場 14:00 開始 14:30

◆当集会は単立のプロテスタント教会です。◆どの集会も無料です。

## 講師紹介

いらぶ かついち  
**伊良部 勝一**



めんそーれ



1956 年沖縄に生まれる。高校生の時にロックバンドを結成。横浜 IHI に就職。同時にミュージシャンを目指し、ロックバンドを結成する。聖書と出会い、バンドを解散。1976 年にクリスチャンとなる。1991 年、故郷での伝道に導かれ、横浜から沖縄に移り住む。1993 年、伝道者として召される。現在、沖縄を中心に各地で聖書講演を行っている。

## アクセス

小田急経堂駅南口から徒歩7分。  
農大通りを南下し、最初の信号を右折します。

〒156-0052  
東京都世田谷区  
経堂 5-29-12  
03-3427-5447(日曜)  
03-3439-4121(平日・三浦宅)



# いのちより大切なものの

沖縄には日本一の長さを誇る国道がある。国道 58 号線だ。鹿児島県鹿児島市から種子島、奄美大島を経由して沖縄県那覇市までを結ぶ海上道路を含めた国道であり、その総距離は実に 857km に及ぶ。この国道が沖縄の大動脈だ。ゆえに、現在の私たちも沖縄県の中で迅速に目的地に到着できる。国道 58 号を車で走りながら、キリストの言葉を思い出した。「わたしが道である。」イエス・キリストは、人間がどうしても作ることのできない道を用意して下さった。それは天国への道である。人間の努力、知恵、富はこの地上で、目的地までの便利な道を作ることができる。しかし、死を打ち破る道を用意できる方はキリストのみだ。日本最長の国道を走りながらそんなことを考えた。

沖縄自動車道を北上していると、空気を切り裂く轟音が鳴り響いた。空を見上げると戦闘機が飛んでいる。沖縄は戦争の痛みを知っている。別離の悲しみを知っている。いのちの大切さ、安全の素晴らしさを日々肌身で覚えている。ゆえに、沖縄は暖かい。気候も、人々の心も。沖縄で 87 歳の女性と話した。彼女はあるクリスチャンが書いた詩歌集を読んでいた。その詩画集のタイトルは「いのちより大切なもの」。沖縄の人々は「ぬちどう宝」と言う。「いのちこそ最も大切である」という意味だ。女性に尋ねられた。「沖縄ではぬちどう宝です。いのちより大切なものって何ですか?」確かに、私たち人間にとて、いのちこそ最も大切なもののだ。聖書の言葉を思った。「キリストは私たちのためにご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。」(ヨハネ 3:16)

私たち、自分のいのちが最も大切と考えている人間のために、キリストは、ご自分のいのちを捨てて下さった。キリストは自分のいのちよりも私のいのちを大切にして下さったのだ。沖縄で改めてキリストの素晴らしさを知ることができた。あなたにも、ぜひ、イエス・キリストを知っていただきたい。(N.M.)

## 伊良部さんの思い出

私が大学 2 年生のとき、元バンドマンのクリスチャンという経験に惹かれて伊良部さんの話を聞きに行きました。伊良部さんは、思い描いたイメージとは異なり沖縄訛りのイントネーションでユーモア溢れる暖かい方でした。伊良部さんは、大切な友人を紹介するようにイエス・キリストの事を話して下さいました。イエス・キリストは、ただの歴史上の人物ではなく、良いときも悪いときも共に喜び、涙し、決して私を見捨てない生涯の友であり、私を罪から解放して下さる救い主であると紹介して下さいました。そのとき、私はイエス・キリストを生涯の友とする事を心に決めました。みなさんも伊良部さんを通して私が経験したこの素敵なかみを体験してみませんか?(T.S.)